



2009年12月28日(月)

マーケット情報

ベトナム株:反落

28日のベトナム市場は乱高下後、小幅反落となった。続伸となった銘柄の利食いの売りが優勢、一時VN指数は485ポイント台まで下落した。その後、イントレスコ不動産(ITC)など不動産・建設株の業績期待で買い優勢となり、VN指数は500ポイントに接近した。結局、売り買いの交錯で、VN指数は-2.51ポイント(-0.51%)の492.57ポイントで取引を終了。個別では、イントレスコ不動産(ITC)が4.96%、タンタオ工業投資(ITA)が4.76%などストップ高。一方、キンバクシティグループ(KBC)が-1.6%、ホアン・イン・ザー・ライ(HAG)が変わらずなど利益確定の売りで低調。ハノイ市場は大幅上昇。VH指数は-0.4ポイント(-0.25%)の161.57ポイントと小幅反落。

トピックス

○外国人投資家:一週間買い越し

外国人投資家は先週も買い越し。年末年初休みの影響もあり、売買金額が前週比減少しているが、売却額が大幅縮小したため、買い越し額は12月中で最大となった。先週、中央銀行は7つの大手国営企業グループに対し、銀行に保有するドル売却を協力要請した。一方で、基準金利は8%に据え置くこととした。これらの措置は中央銀行の財政安定化に向けたとして政策が前向きの評価を受けたと思われる。国内投資家も買い越し、VN指数は乱高下で推移しながらも460ポイントから495ポイントまで買われて、一週間して上昇した。個別銘柄では、トップ買い越し(額)はエクシムバンク(EIB)、ホアン・イン・ザー・ライ(HAG)、キンバクシティグループ(KBC)、ベトナムバンク(VCB)、サイゴン証券(SSC)、ペトロベトナムドリリング(PVD)、ベトナムバンク(CTG)、ホーチミン市インフラ投資(CII)など建設や金融銘柄が多い。特に、エクシムバンク(EIB)は上場以来、連続して買い越されており、外国人保有率は現在28.49%に上昇、上限率30%に近付いている。EIBの買い可能枠はあと1000万株超、先週のペースであれば、後2週間で買えなくなると思われる。(以下のデータはHOSEより作成)

買い越しトップ10銘柄			売り越しトップ10銘柄		
コード	株数(千)	金額(億ドン)	コード	株数(千)	金額(億ドン)
EIB	6,131	1,475	VNM	930	654
HAG	1,104	781	VPL	754	388
KBC	1,371	754	PPC	1,234	219
SSI	674	511	DPM	440	153
VCB	578	273	KDC	196	109
PVD	328	219	KLS	392	100
CTG	609	184	DIG	151	89
CII	328	179	PVS	181	59
REE	433	175	HAP	272	51
PVX	631	151	DVD	67	48

本日の注目発表

□カレンダー

権利落ち

- 12/28 TIE 普通配当1000ドン/株、支払予定日:10/1/15
BMP 無償増資1:1、発行予定日:10/3/31
- 12/29 NBB 普通配当1400ドン/株、支払予定日:1/20
OPC普通配当1000ドン/株、支払予定日:1/20
(当初12/28だが、HOSEのミスにより変更)
- 12/29 SSC 普通配当700ドン/株、支払予定日:10/1/22
CSM 無償増資10:2、株式配当10:1、発行予定日:2/1
HCM 無償増資2:1、発行予定日:10/2/9
普通配当1000ドン/株、支払予定日:10/1/18
- 12/31 SSI 普通配当1000ドン/株、支払予定日:10/1/19

上場関連

- 12/28 TRA 203万9630株 追加上場(無償増資分)
DVD 300万株 HOSE追加上場
- 12/28 TTC HOSEでの取引最終日
- 12/29 TTC 上場廃止(ハノイへ上場変更)
- 12/30 SHI(ソンハ・インターナショナル) 新規上場
上場株数:1500万、基準価格:2.5万ドン、初日:±20%
- 12/30 KDC 2243万株超 追加上場(無償増資分)
NKD 245万株超 追加上場(無償増資分)

□対VND為替レート

(出典:ベトナム銀行)

通貨	TTB	TTM	TTS	通貨	TTB	TTM	TTS
AUD	16,064	16,161	16,534	JPY	198	200	204
EUR	26,226	26,305	26,858	SGD	12,940	13,031	13,305
GBP	28,988	29,192	29,806	THB	541	541	569
HKD	2,344	2,361	2,410	USD	18,465	18,465	18,479

□内部者等株式買取・売却発表

- SFC:12/17、ダイベトエネルギー(株)が全保有の131万817株(16.17%)を売却した。
- NBB:ベトドラゴン証券が23万2505株を売却、保有株数を103万3183株に引き下げた。
- SD5:ベトナム投資ファンド(VFM)が3万1400株を買い入れ、保有株数を6万1400株に引き上げた。
- CSM:役員の関係者が全保有の1万株を売却した。
- ATA:11/20~12/18、役員の兄弟が23万6970株を売却、保有株数を76万8859株(7.69%)に引き下げた。引き続き、2010/1/1~2010/3/31、16万3030株を売却、保有株数を60万5829株(6.06%)に引き下げる予定。

□上場企業関連ニュース

- IMP:2009年税引前利益が780億ドンと計画より10%上回る見込み、配当2000ドン/株を支払予定。2010年、成長率10%と予想。
- KBC:12月24日、3000億ドンの社債を発行した。
- SD5:2009年税引後利益が700億ドンと計画より30%上回る見込み。
- COM:2009年の現金配当1100ドン/株と株式配当9%を支払・発行する予定。

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

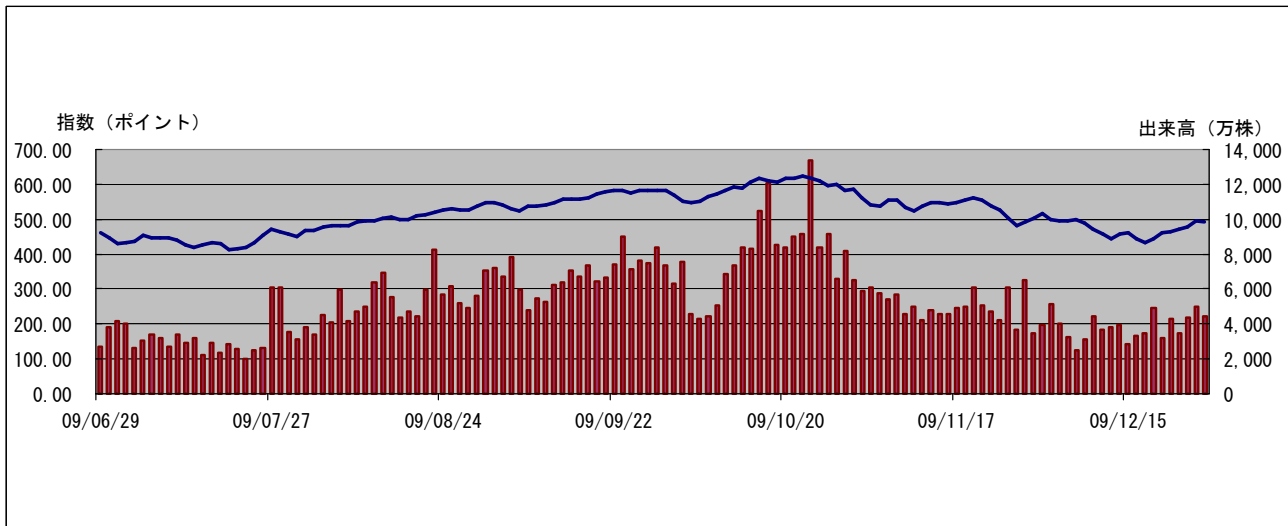
加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

□ VN 指数

VN 指数	492.57	前日比	-2.51 (-0.51%)
全出来高 (万株)	5,007	値上り銘柄数	68
売買代金 (百万 VND)	2,098,602	値下り銘柄数	94

□ VN 指数チャート(日足6ヶ月)



□ HOSE 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
TTC	タインティン・セラミック	10.5	+5.00	484
TS4	第4水産	40.0	+4.99	4,860
GDT	ドックティン木材加工	27.4	+4.98	3,172
ITC	イントレスコ不動産	74.0	+4.96	53,505
LSS	ラムソン製糖	38.3	+4.93	10,852

値下り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
BMP	ビンミン・プラスチック	60.0	-47.83	867
DVP	ディンブ港湾投資開発	40.2	-4.96	647
TTP	タンティエン・プラスチック	42.8	-4.89	1,464
TNA	ティエンナム貿易輸出入	20.1	-4.74	622
HLG	ホアンロングループ	24.9	-4.60	1,409

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

□ HOSE 売買代金上位5銘柄

コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
SSI	サイゴン証券	81.5	0.00	150,046
HAG	ホアン・イン・ザー・ライ	76.5	0.00	96,957
STB	サイゴン商信株式会社商業銀行	24.2	-1.80	79,888
ITA	タントオ工業投資	35.2	+4.76	77,378
SJS	ソンダ工業団地・都市投資開発	78.0	-1.27	75,655

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10% (最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。